

2014年1月22日
野村不動産株式会社
野村不動産投資顧問株式会社

報道関係者各位

野村不動産グループが開発する最新物流施設「Landport 厚木金田」

1月21日着工、2015年1月竣工予定
～グループでの物流施設開発を加速～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区、取締役社長:中井 加明三)及び野村不動産投資顧問株式会社(本社:東京都新宿区、取締役社長:福井 保明)は共同で開発事業を推進する物流施設「Landport 厚木金田」を着工いたしましたので、お知らせいたします。

当施設は、東名高速道路「厚木 IC」より約 5km、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)「圏央厚木 IC」より約 2.2km と高速道路のアクセスに優れています。首都圏と関西・東海地方とを繋ぐ拠点、また首都圏特に神奈川県・東京西部への配送拠点に適した立地条件を有します。工業専用地域のほぼ中心に位置しながら、小田急小田原線「本厚木」駅至近の「厚木バスセンター」よりバス便にて最寄のバス停「金田下宿」まで約 6 分と、物流施設として 24 時間稼働可能な環境と良好な雇用環境を兼ね備えた立地となっております。

建物は地上 4 階建て、延床面積約 38,700 m²(約 11,700 坪)を予定しております。1～2 階、3～4 階をそれぞれ独立して使用できるようスロープを設け 1 階および 3 階にトラックバースを設置する予定です。また、免震構造の採用、屋上への太陽光パネル、建物内に LED 照明の設置を予定するなど防災対策および環境に配慮した物件となっております。

当計画においては、事業主である SPC より野村不動産投資顧問が資産運用業務の一環として、施設企画・リーシング・竣工後の運営業務等のアセット・アドバイザー業務を受託しております。また、野村不動産が設計・建築に関する監督・管理等のデベロップメント・アドバイザー業務を受託しており、野村不動産グループ内の物流開発ノウハウを総合的に活かして開発を推進しております。



< Landport 厚木金田 完成予想図 >



<『Landport』ロゴ>

野村不動産グループでは、「野村不動産グループ 中長期経営計画(-2022.3)～Creating Value through Change～」において、物流施設の開発事業の成長を戦略の一つに掲げております。これまで首都圏で6物件約10万坪の『Landport』シリーズを開発しております。今後においても野村不動産の自己資金や投資家資金を活用する等、多様な事業スキームを用い、首都圏を中心に関西・中部圏においても物流施設『Landport』を積極的に開発し、物流効率化ニーズに対応した大規模高機能型物流センターの供給を進めてまいります。

【Landport 厚木金田 計画概要】

| | |
|----------|---|
| 所在地 | 神奈川県厚木市金田 1095 |
| 交通 | 東名高速道路「厚木 IC」約 5km 首都圏中央連絡自動車道「圏央厚木 IC」約 2.2km |
| 敷地面積 | 17,946.37 m ² (約 5,428.77 坪) |
| 延床面積(予定) | 38,659.74 m ² (約 11,694.57 坪) |
| 構造・規模 | 鉄骨造・免震構造・地上 4 階建(1・3 階トラックバース設置) |
| 設計・施工 | JFE シビル株式会社 |
| 竣工(予定) | 2015 年(平成 27 年)1 月 |

【地図】



【本件に関するお問い合わせ窓口】
 野村不動産株式会社 広報部(大西・阿部)
 TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445